

京西中学校区地域ミーティング
(通算第141回)

開催日	令和2年2月16日(日)
開催時間	午後2時～午後3時30分
会場	コープふれあいセンター六条
参加者	31名



意見・質問等	市側の発言
<p>1. 当地域はミニ開発で街が大きくなってきた経緯から、私道を日常的に使うことが多いが、緊急車両の進入や公共インフラの維持等に支障が予想される場合には、建築・開発に条件を加えてほしい。また、私道でも、利用の多い公共用道路は、市において維持補修をしてもらえないかについて</p>	<p>1. 都市計画法の開発行為とならないミニ開発が増えており、道路の管理部署と建築・開発の許可部署と連携を図り、できる限り指導していきたい。法律の基準の限界はあると思うが、要綱の見直し等現実的な検討を行いたい。私道の舗装は所有者がすべきもので、市ではできないが、補助制度があり、道路幅と公共性の高さで補助率を変えている。私道の改善を応援できないかを基本にしながら、少しずつ見直していきたい。</p>
<p>2. 市道308号線から西の京書店三叉路までの道路の整備について</p>	<p>2. 市道中部818号線の舗装ということで、昨年12月に道路維持課で要望を受けている。延長が約750mと長いため、2～3年計画で、現場の悪いところから舗装していくこととし、来年度必ず着工したい。</p>
<p>3. 市立図書館の司書が学校図書館に来られるようになったが、市の64の学校を市立図書館の8名の司書が訪問するのではなく、学校図書館司書として適正な人材確保をお願いしたいことについて</p>	<p>3. 国の制度として司書資格を持っている教員をすべての学校に配置しているが、自分の学級の指導に忙しいため手が回らない現状があったことから、市立図書館の司書を配置するようにして、改善はされている。常勤司書の配置までは踏み込めないが、来年度はこの8名を13名に増やして全校に週1回配置するとともに、図書予算についても確保を進めていきたい。</p>
<p>4. 小・中学校のトイレは和式が大半で、大便をがまんする子どもが増えていることから、トイレの洋式化について</p>	<p>4. 便器だけでなく配管の取り替えも必要になれば、規模にもよるが1つの小学校で6～7千万円かかる。点検は済ませており、老朽化したものから順に改修を進めている。国の補助金を申請して、着実に進めていきたい。</p>
<p>5. 六条校区に京西公民館があるが、部屋の取り合いの状況である。自治協議会も、集まって話</p>	<p>5. 六条小学校西館の利用については、教育委員会も入って学校と協議するが、学校開放の形で調整しているのか、地域で議論いただきたい。地域ふれあい会館</p>

ができるところがない。六条小学校の西館を、フェンスで囲って貸してもらえないか。または地域ふれあい会館をつくってもらえないかについて

6. 七条西町一丁目では防災行政無線が全く聞こえないので、自宅でも聞こえるようにしてほしいことについて

7. 市のまちかどトークに、避難行動要支援者対策というテーマを入れてほしい。また、この仕組みは地域への負担が大変大きく、本当に助けが必要な方のみ絞りに絞る対応はできないかについて

8. 自治会では自治会員の方に対して防災等対応していくが、自治会未加入の方に対しては経費面で不明確なところがあることについて

9. 移転後の奈良県総合医療センター跡地の利用について

10. 地区には防犯カメラが1台もないが、市の方で設置する計画はあるのかということについて

は小規模災害の避難所にもいい。幼稚園と保育園の子ども園化の問題や公民館の場所等の話もあり、全体的に中長期的な議論と一緒にさせてもらえればと思う。

6. 現在市内47カ所に防災行政無線を設置しており、来年度増設して人口カバー率を4割から8割にするよう計画しているが、確実に情報を届けるのはかなり困難で、実際には何か鳴っているから確認するという使い方になっている。緊急告知ラジオの設置に補助金制度を設けているほか、0120-090163に電話すると放送内容が聞けるようにしている。

7. まちかどトークで避難行動要支援者の制度を周知するのは、すぐにさせていただきたい。地域の負担が大きいということも理解しており、行政と地域の役割や仕組みの見直しについて、前向きに考えていきたい。

8. 災害時に市民の生命・財産を守るのは行政の役割であるが、大規模災害時には行政だけで手が回らず、地域の力と自助を組み合わせることになる。市も自治会に入っていない人まで、自治会に無理やり見てくださいと言うわけにもいかない。地域の中でお互いさまの精神でしてほしいというのが基本であるが、その議論は否定できない。本当に大きなテーマである。市としては、自治会活動がもっと浸透するよう、いろいろな取組みを進めたい。

9. 病院跡の活用に関し、児童相談所は平松では実現が困難になったが、県・市連携の枠組みに変わりはない。子ども向け・高齢者向け・防災の機能を求めておられるのは、理解している。民間活用で一部宅地という話もあり、今県と細かく協議している。方向性が決まれば、まちづくり協議会で意見をいただきたい。地域の皆さんと意見を1つにして、令和2年度中に大まかな方向性をプランとしてまとめていけたらと思う。

10. ここ数年防犯カメラの設置を進めており、約500台設置する計画のうち約200台設置している。自治会で設置される際の補助金制度も設けている。基本的に駅前や幹線道路等、大がかりなところには市で

<p>11. 当自治会区域にできる老人ホームに、子どもが下校後に遊ばせてもらうかわりに、庭そうじ等のお手伝いをさせてほしいと言っていることについて</p> <p>12. 災害時に個人の車で避難させて、事故でけがをさせると個人賠償になるので、市の車を使わせてほしいことについて</p>	<p>設置し、住宅地の中等は自治会と協力していきたい。</p> <p>11. 参考にさせていただく。</p> <p>12. 公用車を職員でなく民間の方が運転したときにどうなるか、保険や他の事例も含めて研究したい。大事な視点である。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------